もりのにぎわい通信

2020 年 1 月 25 日 定例活動報告

日時:2020年1月25日(土)9:30~15:00

場所:小山町 観音地

天候:晴のち曇 気温 7~11°C 湿度 45% 風向 東南東 風速 2.7m

参加者:16人:子ども1人、大人15人(内土地改良区2人)

■活動

9:30 土地改良区作業開始

10:00 集合

10:20 作業開始

11:00 休憩

12:00 昼食

13:30 作業開始

15:00 後片づけ 解散

■活動報告

本活動も多くの皆さんのご支援・ご協力により早くも12年目となりました。

引き続きご協力・ご支援をお願いします。

本日は土地改良区の皆さんは昨年の台風の影響による水路等の補修とのことで2人の参加となりました。東側マツ林の除草をお願いしました。

昨年の定例活動はたき火をして暖をとりましたが、今年は地球温暖化の影響で暖冬が続いておりその必要がありませんでした。オーストラリアの森林火災のように地球温暖化による自然災害が地球環境の破壊・動植物の破壊に突き進んでおり、待ったなしの状況を迎えています。

私達の便利さ·効率を優先するライフスタイルからの脱却も真剣に考える時期を迎えているような気が します。

森の復元活動をしている当活動も最近高校生から社会人の若者のボランテイアが増えており特に高校・ 大学ではボランテイアを奨励しているとのこと環境問題に対する社会の対応も徐々に変化しているよ うです。

除草作業ですが、冬で草が枯れてきたこともあり、作業がしやすい季節となりました。

しかし乾燥したススキやクズが邪魔して刈払機の作業もなかなか進みません。途中で刈払機をやめ剪定バサミで枝の付近のススキ・クズを除去しなければなりません。なんとか3月までには全エリアの除草作業除を終了出来ればと思います。 昨年より成長した木々の枝打ち・間伐が必要となっています。

本日は脚立を使い男性陣は被爆アオギリとクリの高所枝打ち、女性陣はキウイの剪定を行いました。 枝打ち・間伐は11月から3月までが最適期なので短い期間ですが、集中して作業を行いたいと思いま す。昼食は鳥の水炊きでした。評判がよく皆さん御替りをしていました。

午後から除草作業とウメ・カキ・ブルーベリー・キウイに寒肥を行いました。

(記録: 星野 正人)

お知らせホームページもご覧下さい→ http://www.g-cycle.org/

次回の定例会は、2月 22日(土)(雨天の場合 2月 23日(日))除草作業、苗木の枝の剪定、間伐材の片づけを行う予定です。



集合写真





被爆アオギリとクリの木の主幹を節のすぐ上で切る作業



被爆アオギリの主幹を切る



キウイの剪定



クリの主幹を切る



キウイの剪定



水炊き、美味しそう!







休憩





休憩





腐葉土と有機肥料を入れる為、トンビ鍬で掘り起し





刈払機による除草作業



刈払機による除草作業



肥料を入れる為、エンピで掘り起し





腐葉土の運搬と寒肥作業



刈払機で刈ったススキの片付







ハラビロカマキリの卵

カマキリの卵